



広尾ガーデンフォレスト1・2期 ランドスケープ計画

株式会社三菱地所設計 藤江哲也・植田直樹・松尾教徳

□ 概要

日赤医療センター（渋谷区広尾）再整備計画の一翼を担う集合住宅地に隣接する「広尾ガーデンヒルズ」と一体となった「水と緑あふれる都会のオアシス」を計画しました。

ランドスケープコンセプトのテーマは、協調・継承・ネットワークをイメージする「つなぐ」とし、住む人たちが四季折々の変化を身近に感じられる計画としました。

- ・広尾ガーデンヒルズの森との連携、次世代へつなぐ緑の演出
- ・既存樹を保存、土地の記憶（サクラ、レンガ）の継承による空間の演出
- ・「石」と「水」によりゲートから各棟エントランスへつながるシークエンスの演出
- ・住棟エントランスの内と外を同一テーマ〔桜、楓、白樺〕とした空間の演出

作品概要

作品名：広尾ガーデンフォレスト1・2期 ランドスケープ計画
所在地：東京都渋谷区広尾 4-1-42,51
発注：三井不動産レジデンシャル株式会社・三菱地所レジデンス株式会社
設計：株式会社三菱地所設計
設計協力：Sasaki associates, Inc.
監理：株式会社三菱地所設計
施工：鹿島建設株式会社
設計期間：2006年4月～2008年9月
施工期間：2008年9月～2009年7月
規模：敷地面積 約19,500 m² 地上部緑化面積 約5,660 m²
主要施設：エントランスガーデン、中庭、コートヤード等

作品評

この作品は、広尾ガーデンヒルズと日赤医療センターに隣接して新築された高級住宅「広尾ガーデンフォレスト」のランドスケープ設計及び監理を行った作品。
プロジェクトでは、「つなぐ」という明確なコンセプトを掲げ、周辺の緑の連続、土地（旧日赤病院）の継承から敷地内のエントランス、住棟周り、中庭の演出等のデザインを展開している。
また、従来からある既存樹の原位置保存や移植活用、セットバックと沿道緑化による歩行者空間の確保などトータル的なランドスケープづくりを行っている点も評価された。
惜しむらくは、応募資料から全体の事業計画、コラボレーションの取り組みや担当者の思いが十分に読み取れないなどプレゼンテーションの不備が否めず、これらの点が十分に表現されていれば、より高い評価を得られたものと思われる。

